

機動戦士ガンダム III めぐりあい宇宙編 (1982)

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF ロボット 戦争
製作国 日本
色彩 Color
時間 141分
初公開日 1982/03/13
公開情報 松竹

【解説】

劇場用作品三部作の完結編。ストーリーの本筋は戦争が終結に至るまでの過程だが、それよりも新人類“ニュータイプ”の誕生に焦点が当てられている。キャラクターデザイン及びアニメーション監督＝安彦良和、監督＝富野喜幸（現：富野由悠季）。主題歌の「めぐりあい」を井上大輔が歌った。ホワイトベースはジャブローを発ち、宇宙へと向かった。地球連邦の大がかりな作戦から、ジオン軍の目をそらす囮任務だった。途中、敵軍のキャメル艦隊との戦闘で機体を損傷したホワイトベースは、修理のためにサイド6に入港。そこで、アムロはサイド7で別れて以来会っていなかった父と再会する。だが、父は酸素欠乏症によって脳に障害を負い、まるで別人になってしまっていた。同じサイド6で、アムロは、偶然、ララァ・スンという女性と、ひとりの青年将校に出会う。アムロは彼こそがシャア・アズナブルに違いないと感じる。シャアが養護していた女性・ララァは、人類が宇宙に適応したことによって、より高感度の直感力と洞察力を獲得した新人類“ニュータイプ”であった。やがて、アムロとララァは戦場で再会するが…。地球連邦対ジオン軍の戦争が最終局面を迎えるなか、新たな人類が誕生する。

【クレジット】

総監督	富野喜幸
アニメーションディレクター	安彦良和
企画	山浦栄二 伊藤昌典
プロデューサー	植田益朗 岩崎正美 渋谷靖夫
制作	岸本吉
原作	矢立肇 富野喜幸
脚本	星山博之 荒木芳久 山本優 松崎健一
キャラクターデザイン	安彦良和
メカニカルデザイン	大河原邦男
撮影	旭プロダクション
特殊効果	土井通明
編集	鶴淵友彰 片石文栄

音響制作	オーディオ・プランニング・U	
音楽	渡辺岳夫	
	松山祐士	
アニメーター	青鉢芳信	
	山崎和男	
	吉永尚之	
	板野一郎	
	前島和子	
	服部あゆみ	
	石垣真弓	
	吉橋節	
	佐藤元	
	藤岡正宣	
	茨田佳子	
	君島直美	
	竹ノ内節子	
	徳倉美枝	
	村田桃子	
	小池あゆみ	
	吉浜久美子	
	吉森一彦	
	高橋久美子	
	時友みゆき	
	斉藤明美	
	杉山東夜美	
	加藤雅子	
アートディレクター	中村光毅	
オーディオディレクター	浦上靖夫	
演出協力	藤原良二	
	貞光紳也	
	又野弘	
協力	中村一夫	
	富沢和雄	
音楽出版	サンライズ音楽出版	
録音	A P Uスタジオ	
背景	デザインオフィス・メカマン	
	アート・テイク・ワン	
	グループ・アップル	
	アート・のあ	
仕上	スタジオ・九魔	
	ディーン	
現像	東京現像所	
ナレーター	永井一郎	
声の出演	古谷徹	アムロ・レイ
	鈴置洋孝	ブライト・ノア

古川登志夫	カイ・シデン
鈴木清信	ハヤト・コバヤシ
井上真樹夫	スレッガー・ロウ
白石冬美	ミライ・ヤシマ
井上遥	セイラ・マス
鶴飼るみ子	フラウ・ボウ
村田光広	オスカ
三輪禎大	マーカー
村山明	カムラン・ブルーム
清川元夢	テム・レイ
村松康雄	レビル
細井重之	ゴップ
藤城裕士	ティアナム
木原正二郎	ワッケイン
山田俊司	バンマス
西川幾雄	サンマロ
屋良有作	タムラ
小林通孝	ジョブ・ジョン
池田秀一	シャア・アズナブル
藩恵子	ララァ・スン
柴田秀勝	デギン・ザビ
田中崇	ギレン・ザビ
小山茉美	キシリア・ザビ
玄田哲章	ドズル・ザビ
塩沢兼人	マ・クベ
池田勝	ドレン
島田彰	アサクラ
加藤治	コンスコン
松岡文雄	フラナガン
塚田恵美子	ゼナ
滝沢久美子	侍女
二又一成	兵A
小出童太	兵B
佐藤正治	兵C
島田敏	兵D
戸谷公次	トクワン
市東昭秀	TVアナ